

4号特例の原則廃止まで1年

木造住宅設計改革セミナー



法対応に意欲的なプレカット事業者など100人が参加

ネットイーグル

住宅業界に第2の激震をもたらすと注目される改正建築士法の施行まで残すところ1年。11月27日、ネットイーグル（福岡市、祖父江久好社長）は東京都内で木造



男社長が一連の法改正が住宅産業に与える影響について、職業能力開発総合大学校の松留慎一郎教授が法改正で確認審査の対象となる伏図作成の現状と今後の展望についてそれぞれ講演したほか、ネットイーグルが対策ソフトを紹介し

田鎖氏は建築関連4法の改正内容について説明し、「7月以降の新設住宅の落ち込みは改正建築基準法による確認審査の厳格化が原因。確認検査

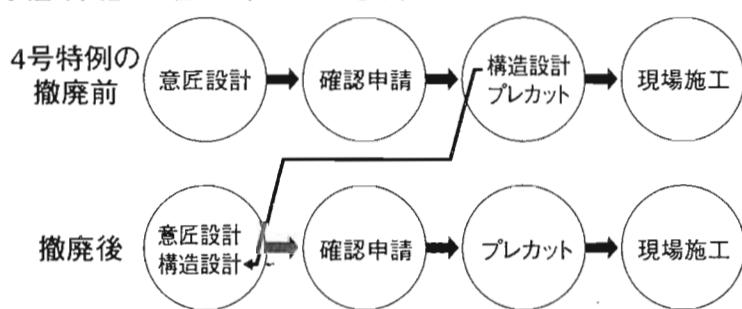
構造材メーカーになるか 委託加工業になるか



田鎖氏

機関に対する罰則が強化され、あいまいな解説が厳しく見られるようになつたことでも審査が一段と滞つた」と説明した。

業界からは改正法に対応する改善要望も出ているが、「マスコミのアンケート調査では消費者の85%がピアチエックに賛成だ。消費者の間違いとも指摘。「来年には4号特例の廃止、09年には瑕疵担保責任保険や住宅循環利用責任保険など100人が参加



図：ネットイーグル

直下率計算で予防 2階床の不陸

用促進税制（仮称）の制定が予定されており、施工後の業界をイメージして仕事をする必要がある」と呼びかけた。

法改正への対応として特例の廃止で提出が義務化される「委託加工業になる」ことと、正しい知識が必要になる」と語った。

一方、松留氏は4号特例の廃止で建築確認の審査対象となる伏図の作成について「数をこなす手間をとどめている。直下率とは2階と1階の壁と柱が一致する割合。割合が高くなるほど安全で、低くなるほど事故が発生する。たゞ、ソフトで作業を頻度が高まるという。安らぎがあるが、設計者が、ビルダー、プレカット工場の間でどちらが責任を負うかが今後、問題になる可能性がある」と語った。

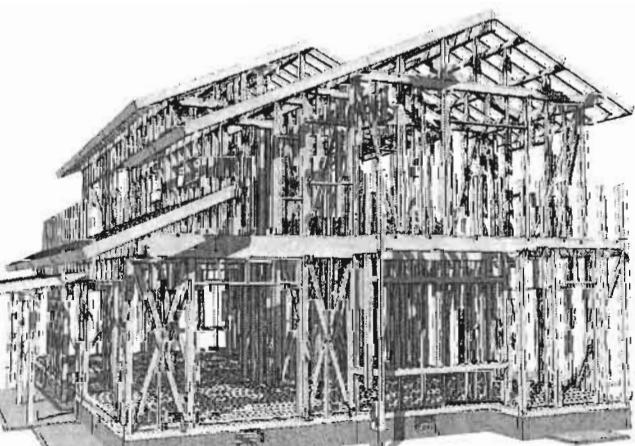
松留氏が代表を務めるNPO木の建築フォラム・現



松留氏

その部分で事故が発生する。松留氏は「調査の結果、事故の8割が設計による定量的な判断指標を使って図面をかかつた。逆に言えば、設計張講習も手がける。

AD帳票を検証できる知識を身に付けてもらうため、来年1月から毎月第2、第4水曜日に東京都（同社・東京CADセンター）と福岡市（本社）で4号特例廃止に向けた対策講座を開講する。



軸組CAD/CAMシステム **OPEN-NET XSTAR**

**構造／羽柄／床・野地・壁合板
軸組パネル／サイディング／石膏ボード
ここまで進化した軸組一貫CAD/CAM
軸組工法／各種金物工法に対応
法改正に伴う構造計算
サポートセンター構築で新たな差別化へ！**

ネットイーグル株式会社

URL : <http://www.neteagle.co.jp/>



■本社

〒819-0001
福岡県福岡市西区小戸3-54-50
TEL : 050-3536-5961(IP電話)
FAX : 092-882-7556

■中部テクノセンター

〒483-8213
愛知県江南市古知野町朝日165番地ナガタニビル3階
TEL : 050-3538-0221(IP電話)
FAX : 0587-53-8830

■東京CADセンター

〒108-0014
東京都港区芝4丁目3番7号エムジー田町ビル2階
TEL : 050-3537-8851(IP電話)
FAX : 03-5443-3800